

第5回都川流域懇談会の意見要旨

懇談会における主な意見と回答

議事	意見	事務局回答
都川住宅市街地盤整備事業 および 坂月川都市基盤河川改修事業の事業再評価	公共施設において貯留浸透施設の普及を大々的におこなうことで河川の負担を軽減してほしい	小中学校の校庭を利用して毎年1校、500m ³ 以上の貯留をすることで整備を進めている また、今後、学校以外にも貯留施設を設けることを検討する
	太田堰・祐左衛門橋など、豊かな自然が残る箇所については、自然河道を極力残してほしい	詳細設計のなかで動植物の生息環境などを可能なかぎり保全する
	千葉市の里山の整備計画と都川の整備をリンクさせてほしい	市の関係部署と協議して進める
	環境のことも考え、流域全体の地下浸透など、いくつかの水害対策案を検討できないか？	河道を広げることがもっとも経済的であると考えて提案してきたうえに、すでに事業が進捗しており、河道改修が最適であると考えられる 一方で自然環境に配慮した河川整備は検討する
都川総合親水公園の整備	存置する旧河道の植生（オニグルミ等）と周辺斜面林との連続性の確保の理由について、ニホンリスの生息確保という理由を記載してほしい	了解しました
	公園内にデンジソウと記載してあるが、旧河道に残っているものを移植してくる計画か？	詳細な調査をしていないため、希少な周辺環境の一つとして記載している 一方で、現状環境の中にそのような希少な植物等があれば、保全する方向で検討する

意見用紙による意見要旨と回答

意見用紙により受領した意見要旨	回 答
<p>工事着工前に現地説明会を開催して周辺の自然環境について地元と協議をしてほしい</p>	<p>都川の支川となる坂月川においては、河川改修方法や維持管理方法等について地域住民の方々と意見交換を行うため、坂月川改修懇談会を設立しており、その中で河川の自然環境を含め整備計画を立案していくこととしています。</p>
<p>水源橋から上流の都橋の区間において湾曲部外側などで土砂が堆積している箇所があるが、今後取り除いていくのか？</p>	<p>今後の上流部での河道整備に伴う土砂堆積も想定されることから、これらを見極めて対応したい。</p>
<p>坂月川の河道掘削後の残土はどのように処分されるのでしょうか？</p>	<p>堤体等へ補足するほか、残ったものについては工事間流用を基本に検討し、対象事業がなかった場合は指定処分場へ運搬する予定です。</p>
<p>今後公園の整備にあたり、「関係機関や流域住民」に限ることなく、将来公園を利用する「市民」と広く考えた方がいいと思うが、いかがでしょうか？</p>	<p>多くの方に親しまれ利用される公園とするため、市民の皆様の意見を公園づくりに反映することを目的として、アンケート調査を実施しました。また、地域住民、学識経験者、市民団体、学校、行政が一同に会して、情報共有、意見交換を行い、公園の整備及び管理運営等に資するため、整備検討会を実施しました。今後も市民の皆様の見解等を十分反映しながら事業を進めます。</p>